

社協だより 萩

Vol. 32

2010
6 / 1



いつ見てもステキで、和みますね。
私たちの地域の福祉を推進することとは、町のあちろこ
ちらにこんな光景が見られるということ。普段の暮らしの幸
せづくりを進めるということでしょう。
しあわせ写真コンテストは、そうした日常の生活にある笑顔・
ふれあい・助け合い・交流する姿を映し出したものです。
たくさんの方のステキな写真をお待ちしています。

**募集します
しあわせ写真コンテスト**





身近なちいきでの ふだんのくらしのしあわせづくり

新萩市社会福祉協議会が誕生して、早いもので5年が経ちました。地域の皆さんの身近なところでの福祉活動を念頭におき、小地域福祉活動の推進を図ってきました。

ふれあい・いきいきサロン活動は、5年前には74ヶ所でしたが、今7地域83ヶ所それぞれが、地域の特色を活かし、楽しく活発に活動されています。

口腔ケアの普及啓発は、平成18年度から介護予防として推進してきました。離島での口腔ケア研修会やサロンお世話人を口腔ケア普及啓発推進員として養成しました。

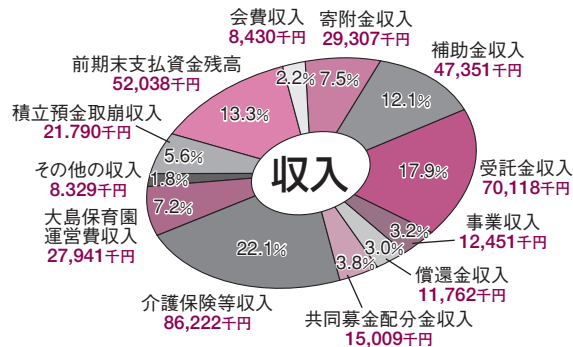
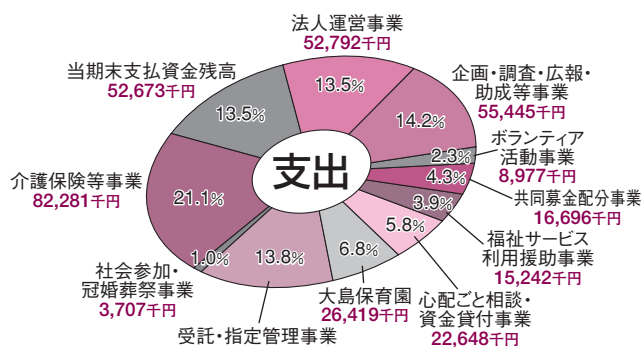
地域福祉活性化事業は、橋、山田地区で取り組んできました。町内会に福祉部が設置されてサロン活動が始まり、災害弱者支援活動や防犯パトロール隊が結成されるなど、身近な町内会での福祉活動が活発になりました。また、ボランティアによって作られた弁当を配達することで、見守り活動が充実してきました。

明木地区では、月1回の定期的な地域福祉活動関係者の協議から、新たな活動が展開されています。地域の皆さんがサロン活動を応援する講座を開催されたり、子育て世代の後押しをする活動が始まっています。

認知症サポーター養成講座は、町内会や婦人会、職域等で行いました。昨年580人、現在1899人の市民の皆さんが認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者としてオンラインリングを付けていらっしゃいます。

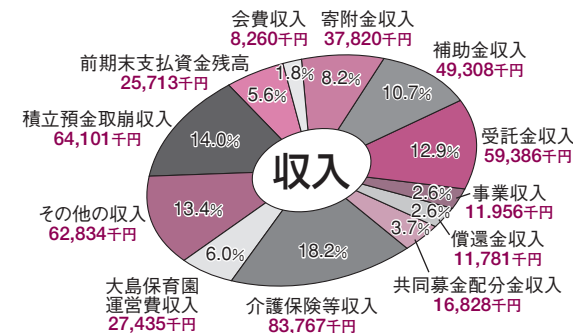
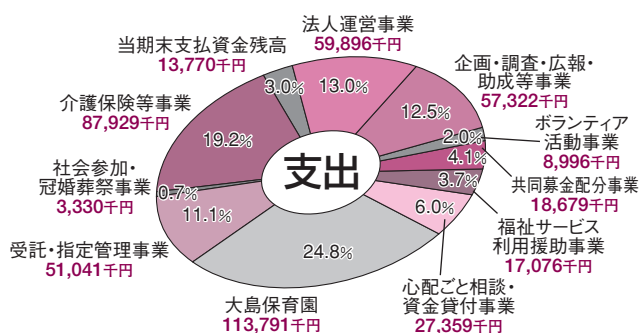
福祉員活動は、より身近な地域での福祉活動、助け合い活動を行うため、506名の方に協力いただいています。昨年7月に発生した山口・防府地域での豪雨災害では、萩市からもボランティアの方々が現地災害ボランティアセンターによる復旧活動に参加しました。

平成21年度決算概要



総額 390,748千円

平成22年度予算概要



総額 459,189千円

地域福祉権利擁護事業

「安心した暮らし」のお手伝い

この事業は、高齢や障がいなどのために判断力が衰えている方々の不安と一緒に解決し、地域で安心して生活できるように支援する福祉サービスです。現在、萩市では約100名の方が利用されています。

たとえば、こんなことでお困りではないですか？

福祉サービスを使いたいが、
どうすればいいかわからない

通帳や保険証を
よくなくしてしまう

知らない間に
預貯金が引き出され、誰かに
使われている

毎日の暮らしに
必要なお金の管理
に不安がある



商品をすすめられと断りきれず、
ついいらないものを買ってしまう

●利用までの流れ

①相談

まず、本会にご相談ください。相談は無料です。

②訪問

本会の専門員がご自宅を訪問し、困っていることや生活状況などをお聞きします。

③支援計画の作成

お困りごとを一緒に考え、生活費はいくら必要か、支援回数などを相談して決めます。

④契約、支援開始

利用契約後、支援計画により生活支援員が定期的に生活費を届けたり、福祉サービス利用料などの支払を行います。

●サービス内容

一、福祉サービス利用援助

・福祉サービスを利用する、または止めるために必要なことを一緒に考えながら手続きをします。

・悪質訪問等の消費トラブルなどへの対応と一緒に考えます。

二、日常的金銭管理サービス

・生活費など毎日の暮らしに欠かせないお金の払出

・福祉サービスの利用料の支払

・医療費、税金、公共料金、家賃等の支払

三、書類等預りサービス

・年金証書、預貯金通帳、証書
・実印、銀行印ほか

「成年後見」との違い

成年後見制度とは

何らかの障がいにより、自分一人では物事を決める自信がなかったり、判断が十分にできない場合に、自分に代わって自分の思いを大切にしながら決めてくれたり、財産管理や身上観護を行う人（成年後見人等）を「家庭裁判所」で決めてもらう制度です。

以前は、「禁治産・準禁治産制度」という名称でしたが、民法が改正され、平成12年4月から名称変更されるとともに、今までより利用しやすくなりました。

支援内容の違い

●地域福祉権利擁護事業は、
日々の生活のサポート

●成年後見制度は、 重要な法律行為をサポート

本人に代わって
・商品購入契約
・施設入所契約及び解約
・財産の売却
・遺産の分割



明木が大好きだから

中村 和子さん
(旭・古戦場／62歳)



生まれ育ち、そして嫁いだ愛着いっぱいの“明木”の地。この明木のことを自分たちで考える「企画開発会議」のメンバーに3年前になりました。なぜ選ばれたのかよく分かりませんでしたが、「住みやすい明木を育てる会」に改名し、何かできるのではないかと思います。

先日は、“よそのサロンがどんな事しよってか知りたいな～”というお世話人の連絡会を企画運営しました。チラシ作りのために、夜メンバーが集まってお茶におしゃべりと、とても楽しかったです。もちろん、連絡会当日も！

メンバーの明木を想う熱い気持ちに背中をおされながら、「元気に・明るく・楽しく」をモットーに、これからも活動していきたいと思っています。

気軽に声をかけてください

大谷 浄二さん
(須佐・山根丁東／61歳)



この3月に商工会を退職しました。これも地域の皆様方の暖かいお力添えと感謝しています。

地域に住んでおられる方々が、いろんなことに関心を持ち、お互いに協力し助け合って、地域の課題を解決することにより、感動を得られると思います。

私もこれからは、健康と時間が許すかぎり、地域の一員として、イベントや行事に積極的に参加し、微力ながらも地域を盛り上げて行こうと思っています。

“絆”があって地域は活気づく

大津 修巳さん
(田万川・下本郷／70歳)



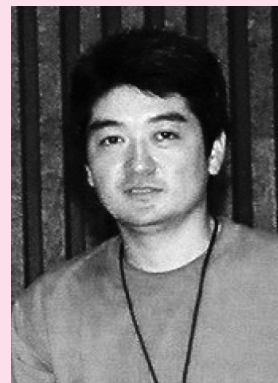
企業退職後、9年前に横浜市から帰郷しました。その頃は、生まれ育った町が懐かしく、また地域に何かお役に立ちたいという思いがあった一方で、地域の方々とどのように関わっていけば良いか不安でした。

しかし、同窓生との“絆”があったことや様々なグループに入ることによって友人も増え、地域に溶け込むことができました。

今では、田万川ふるさとづくり協議会などのお手伝いをさせていただきながら、「人とひとの輪」を広げられる楽しみもできました。高齢者パワーを忘れず、青年層を奮い起こし、自治会活動などのお世話をさせていただく中、『地域を活気づけ、町おこし』を願う住民のひとりです。

ルールは全員参加

富田 信也さん
(萩・江向3区の2／35歳)



友人の紹介で、ふうせんバレーボール大会の実行委員になり、10数年が経ちました。障がいのある姉の影響で福祉に関心があり、何かの役に立てればと思い、始めました。

ふうせんバレーは、全員1回ふうせんに触れ、相手コートに返すことがルールになっています。次の人が取りやすいようにパスをしたり、目の見えない人に手を添えてプレーしたりと、健常者と障がい者とのチームワークが大切です。

今では我が子も一緒に試合に参加させてもらい、障がい者との関わりができ、親子共々ふれあいの場にもなっています。これからも、ふうせんを通してのふれあいを大事にし、萩大会のテーマ「あんたがおるから、ぶちたのしいほ！」と、参加される皆さんに思ってもらえるように大会を盛り上げていきたいと思っています。

須佐



ヤクルト販売の協力による「ウン知育教室」。「いのちの根っこ」である腸を大切に、健康で楽しい生活をおくってほしいと、最後に腸トレ体操をしました。

田万川



田万川老人クラブの認知症教室。病気としての認知症を正しく理解し、地域で支え合う大切さを学びました。



むつみ



11名の子どもたちが児童クラブに来ています。宿題をすませ、みんな仲良く元気いっぱい遊んで、お家の人を迎えに来るまで過ごしています。

旭



「住みやすい明木を育てる会」による明木地区サロンお世話人連絡会。他のサロンがどんなことをされているのか、ざっくばらんな情報交換。「この内容も〜らい!」という声があちこちからあがりました。



福栄



手芸が大好きなメンバーが、毎月1回小物づくりをしているサロン扇町友の会。完成の喜びを分かち合い、日頃の疲れた身体を指圧マッサージでリフレッシュ!

川上



周南市の「猿舞座」を親子交流会に招き、猿回しの曲芸を楽しみました。



綿菓子やポン菓子の無料配布、紙芝居やバルーンアートも行われ、子どもたちは熱心に見入っていました。

善意銀行

ありがとうございます

敬称は省略させていただきます
掲載について 平成22年3月1日～4月30日

香典返し・玉串料返し・花料返し

ご芳名	ご住所	備考	寄附額	指定寄附
萩				
服部 公子	松本市の1	夫／鐵夫	金一封	
草野 隆司	大井七重	父／貢	180,000円	3件 80,000円
大山 百恒	目代	母／ナツ	金一封	1件 金一封
増野 政子	北古萩1区の2	母／留子	金一封	
上領 勉	玉江浦1区の2	父／勝亮	金一封	1件 金一封
坂本キクエ	玉江浦1区の2	夫／清	金一封	
守永吉二郎	平安古西区の1	母／キミヨ	金一封	2件 金一封
中川 操	沖原	夫／政治	金一封	1件 金一封
片山 幹夫	大井馬場下	父／昇	金一封	1件 金一封
野崎 昌子	土原1区の1	夫／政弼	金一封	1件 金一封
匿名			10,000円	
久保 正範	大島沖手	父／勝治	金一封	2件 金一封
小澤キク子	玉江1区の2	夫／正雄	金一封	
坂本 充正	川島3区の2	妻／重子	金一封	1件 金一封
田口 正文	三見飯井	父／賢治	金一封	
松浦サナエ	大井浦上	夫／満弘	金一封	
村谷 邦枝	玉江浦1区の3	夫／誠	金一封	1件 金一封
中島 麗子	江向1区の4	夫／惇	金一封	
中島 敏治	見島9区	母／ウメ子	金一封	2件 金一封
東野 哲男	見島11区	母／キヌコ	金一封	2件 金一封
多田ウメ子	見島6区	夫／壽夫	金一封	2件 金一封
桑原 信一	平安古西区の1	父／宏一	金一封	2件 金一封
河村 靖	北海道江別市	母／ウメ子	金一封	
高壽 康三	玉江浦1区の1	長男／達史	金一封	
藤村 薫	鶴江1区の1	父／義夫	金一封	
山富いずづ	見島12区	伯父／邦男	金一封	1件 金一封
沼田 勝美	土原1区の1	母／喜美恵	金一封	
岩本 芳江	玉江3区	夫／豊	金一封	1件 金一封
岡村 博章	瓦町の2	母／光江	金一封	
原田 一勝	椎原の1	母／奈美子	金一封	
藏田 愛子	前小畑2区の1	夫／明	金一封	
白上 瀧房	土原3区の3	妻／スミ子	金一封	
伊藤 敏夫	大井坂本	母／フジコ	金一封	
長谷川利雄	無田ヶ原口の1	父／皓	金一封	1件 金一封
伏谷由紀雄	土原1区の3	父／時雄	金一封	
柴田 賀章	土原2区の2	父／昇助	50,000円	
井町 満	大島東	妻／スエ子	金一封	1件 金一封
小野 正夫	船津の2	母／マツ子	金一封	
長田 久夫	見島9区	長女／香絵	金一封	2件 金一封
川辺美代子	前小畑2区の3	夫／博正	金一封	
佐々木利正	中の倉の1	父／豊	金一封	1件 金一封
伊勢嶋紀行	浜崎新町の1区	父／修	金一封	
弘中 忠志	倉江の1	母／サチ子	30,000円	

ご芳名	ご住所	備考	寄附額	指定寄附
川 上				
高屋 和江	立野	夫／正市	金一封	
岡村 正治	山田	父／文作	金一封	
厚東 紘美	共栄	夫／英雄	金一封	1件 金一封
田 万 川				
中野 清	わらび台	妻／鈴子	金一封	
原田 尚之	福岡県北九州市	父／尚孝	金一封	
尾木 克彰	小川11区	祖母／マツ子	50,000円	
横田 行正	要一	母／瑛子	金一封	
荻野哉恵子	小川11区	父／六一	金一封	
大谷 文人	市味	父／悟	金一封	
岸根フミ子	戎一	夫／昭介	金一封	
上田 七重	弁天	夫／茂	金一封	
小松原芳昭	市味	祖母／克子	金一封	
む つ み				
宮内 定男	大光寺	妻／八重子	金一封	
八木 毅	広島市安佐南区	父／晃一	金一封	
波多野 茂	御舟子	父／清	金一封	
蛭川 榮	広瀬上	夫／正一	金一封	
岡 智恵美	朝鳥	祖母／フジ子	金一封	
蒲 悟	広瀬上	母／ヨシ子	金一封	
須 佐				
吉田 敏恵	弥富12区	母／岩本玉枝	金一封	
石田 正治	浦西	母／繁子	金一封	
須山 秀信	弥富5区	母／至壽子	金一封	
宮内 建子	河原丁	夫／武夫	金一封	
旭				
田村美智子	佐々並市	子／哲行	金一封	
讃井トミ子	佐々並市	夫／昌征	金一封	
神崎 良昭	牛地	妻／恭子	金一封	
山根 俊真	長瀬	妻／梅子	金一封	
山下 初子	成川	夫／岩夫	金一封	
林 要二	牛地	父／保夫	金一封	
吉村 敏美	中央団地	母／トシコ	金一封	
福 栄				
藤本 智	紫福市	母／ハナコ	金一封	
阿武 敏夫	入屋	父／安熊	金一封	
斉藤 裕一	文捨	妻／静子	金一封	
中村 信子	鎌浦	夫／貞秋	金一封	
山影 国弘	平原	父／久治	金一封	
伊藤 幹雄	吉田	弟／勝	金一封	
西村フミコ	文捨	夫／登志男	金一封	
金子 良一	中山	母／俊子	金一封	
山根 節子	殿川	夫／肇	金一封	
村井 健	堀越	母／千代	金一封	

一般寄付

ご芳名	ご住所	備考	寄附額	指定寄附
萩				
匿名			10,000円	
みなと山口合同新聞社	下関市東大和町		55,000円	
匿名		一膳寄附	20,000円	
(株)柚子屋本店	越ヶ浜5区		20,000円	
匿名			3,000円	
55歳祝い一同	大島	一膳寄附	金一封	
33歳祝い一同	大島	一膳寄附	金一封	
田 万 川				
NPO法人田万川 地域サポート21	要二		金一封	

ご芳名	ご住所	備考	寄附額	指定寄附
む つ み				
徳佐高等学校 高保分校 同窓会	山口市阿東		98,117円	
須 佐				
田村 幸雄	下三原下		金一封	
旭				
匿名	笛吹		7,000円	
福 栄				
中山岡15-2(横貝) 協定	横貝		83,788円	

物品寄付

内 容	ご芳名	ご住所
萩		
ベッド・衣類	待場 田鶴子	東京都渋谷区

内 容	ご芳名	ご住所
旭		
書き損じハガキ(36枚)	水津 實	深瀬
書き損じハガキ(14枚)	中村 美智子	久年

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。どうかご協力ください。

第9回法と福祉のセミナー

借金を抱える夫からの暴力、離れて暮らす母は認知症が進んでいます。母の介護問題、後見人申立て、夫の借金返済や離婚問題は、どのようにしたらよいのでしょうか。

こうした生活の中で生じる問題について、法曹界と福祉専門職による寸劇などを通して解決策を見つけていきます。

- 日 時 6月29日(火) 14:00～16:00
- 会 場 サンライフ萩
- 入場料 無料
- 主 催 萩法律相談センター TEL0838-24-0500

健康福祉月間の標語・作文募集

山口県では10月を健康福祉月間として、すべての県民が共に支え合い、安心して、生涯を通じて健康で生きがいを持って自立した生活を送ることができる「心のかよう健康福祉社会」の実現に向けた一環として、標語・作文の募集を行います。

- 締 切
標語：7月30日(金)
作文：9月3日(金)いずれも当日消印有効、自作で未発表のものに限る)
- 作文テーマ
 - わたしのまわりの身近な福祉
 - みんなが健康で安心して暮らせる社会づくり
小・中学生は、400字詰原稿用紙2～4枚程度。
高校生・一般は、4～6枚程度。
- 標語の応募方法
官製はがきに作品、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業または学校名・学年、電話番号を明記し、郵送。
- 表彰等
最優秀賞、優秀賞(小、中、高校・一般の区分ごと)。

入賞者には賞状及び副賞を贈呈。最優秀作品は、月間ポスターや広報で使用されるほか、10月の山口県総合社会福祉大会で表彰。

- 申込み・問合せ
〒753-8501 山口市滝町1-1
山口県健康福祉部厚政課地域保健福祉班
TEL083-933-2724

介護サービスの苦情・相談受付

介護サービスの苦情・相談は、国保連合会でも受け付けています。

- ・利用者等の声(困った、不平、納得がいかない等)
- ・利用者等からの通報
(不正な介護サービスが行われている等)

※相談は無料、秘密厳守。

- 受付時間 午前9時～午後5時(土・日・祝祭日除く)
- 受付先 山口県国民健康保険団体連合会介護保険課
TEL083-995-1010

編集室

「福祉」と聞いて、どんなことを想像されますか? 「しあわせ」と表現されています。あなたが、何かいいなあ～、ホッとするなあ～って思う瞬間は、どんなときですか?

目の前のふとした瞬間をステキだと思って切ったシャッター。しあわせ写真コンテストで映し出された日常のたわいもない場面に、そんな光景がたくさんあります。

地域の人とひとつつながる、そんな姿がこの町のあちこちにもっと増えるといいですね。今年も、たくさんの方のステキな出会いと、やさしい気持ちが町に溢れることを願っています。(た)

あんたがおるからぶちたのしいほ

山口福祉文化大学四年 是恒 温子 これつね

「ふうせんバレーって、一体どんな競技なのだろうか？」

これは、私が4年前に声をかけていたただいた時に感じた疑問でした。それまで、私は障害者スポーツについて、ほとんど知らなかったからです。右も左もわからない状態で大会当日は審判を任せられ、訳もわからないまま1年目が終わりました。

2年目からは、少しずつですが周囲を見渡す余裕ができたように思います。大会に向けた会議は、「参加者の人たちに楽しんでもらうには、どうすれば良いか？」を念頭において進められています。萩・ふうせんバレーボール大会のスローガンである「あんたがおるから、ぶちたのしいほ!!」が、この時から発揮されているのです。競技の参加者だけが楽しむわけではありません。大会運営を担う実行委員や、大会当日に参加してもらうボランティアの方たちといった、当日裏方にまわられる方たちも楽しんでもらえないと、このスローガンは本当の意味をなさないのでないかと、私は考えています。

ふうせんバレーは、バレーボールのようにただ相手コートにボールを返せば良いという競技ではありません。必ずチーム全員がボールに触れないといけない、というルールがあります。このルールの存在によって、ボールを通してチーム内

外に交流がうまれてくるのではないのでしょうか。実際、試合中は自分のチームだけでなく、相手チームにも声援をおくっている姿を見ることがあります。

私は、スポーツに対してかなり苦手意識を持っていました。ですが、この大会に参加させていただいて、スポーツに対しての考え方も少しずつですが変化してきたように感じます。スポーツができる、できないにかかわらず、皆をつなぐもの。そして、勝敗は後からついてくるものである、と。

今年も開催予定のふうせんバレーボール大会。昨年以上に楽しむことができればと思っています。



Report
地域密着
身近な地域の福祉活動